

- 問1 秋田県の人口構成において、15歳から64歳の生産年齢人口の割合が他県に比べて低く、65歳以上の人口割合が約40%という高い水準にある状況を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
1. ドーナツ化現象 2. 少子高齢化 3. 情報化社会 4. 過密化
- 問2 東北新幹線が福島県内を通り、首都圏と結ばれていることによる地理的な影響として、最も適切なものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. リニア中央新幹線の導入により、名古屋や大阪への移動時間が大幅に短縮された。 2. 太平洋側の海上交通が廃止され、すべての物流が鉄道輸送に切り替わった。 3. 日本海側の各都市と最短距離で結ばれ、北陸地方との交流が最も盛んになった。 4. 首都圏との往来が容易になり、観光客の増加やビジネスの効率化が進んだ。
- 問3 東北地方では、南部鉄器や津軽塗、天童将棋駒といった伝統的工芸品の生産が古くから盛んです。このように、東北地方の積雪地帯において手工業が発展した背景として、地域の気候と農業の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 冬の積雪を原材料の冷却や加工に利用するため、商業的な目的で工場が集まった。 2. 大規模な稲作の収穫期に、農作業と並行して効率的に輸出用の製品を生産した。 3. 雪の影響で屋外での農業ができない冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。 4. 夏の高湿多湿な気候を避けるため、冷涼な時期に集中的に工業製品を生産した。
- 問4 近年、内陸部において高速道路のインターチェンジ付近に「工業団地」が造成され、工場が進出するケースが増えています。その立地理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 周辺に大消費地があり、製品を直接消費者に販売しやすいため 2. 古くから豊富な地下資源があり、燃料の調達が容易であるため 3. 原材料の輸入や製品の輸出に便利で、大型船が入る港湾が近い 4. 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良い
- 問5 秋田県の自然環境と農業の関係について説明した文として、地形や気候の特色をふまえて述べた最も適切なものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 日本海を流れる暖流の影響で冬も温暖であり、降雪がほとんどないため、一年を通じて野菜を栽培する二毛作が普及している。 2. 人口密度が非常に高く、卸売業の拠点が集中しているため、県外から仕入れた米を加工して出荷する製造業が産業の中心である。 3. 奥羽山脈の東側に位置しており、夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を避けるために、果樹栽培を主な産業としている。 4. 奥羽山脈の西側に位置して冬の降雪量が多く、その雪解け水を農業用水として利用することで大規模な稲作が行われている。
- 問6 東北地方の多くの県において、「耕地面積に占める田の割合」が他の地方に比べて高い傾向にある理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 都市部への出荷を目的とした野菜栽培（近郊農業）を制限し、伝統的な米作りを法律で強制しているため 2. 県全体の面積に対して耕地そのものが占める割合が低く、山間部のわずかな土地がすべて水田として利用されているため 3. 一年を通じて温暖な気候を利用し、同じ土地で米を二回作る二期作が広く行われているため 4. 広大な平野部を利用して大規模な稲作が中心に行われており、畑に比べて水田の面積が圧倒的に広い
- 問7 東北地方に位置する宮城県と岩手県の産業や特徴について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 宮城県はリンゴの生産量が全国第1位であり、岩手県は県庁所在地の秋田市を中心に「あきたこまち」の生産が行われている。 2. 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。 3. 宮城県は東北地方の日本海側に位置して最上川の稲作が盛んであり、岩手県は日本地図で宮城県の南側に隣接している。 4. 宮城県は南部鉄器の生産が伝統的に盛んであり、岩手県は仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などのブランド米の栽培が集中している。
- 問8 東北地方の夏において、冷たく湿った北東風が吹き込み、奥羽山脈の東側で霧や低い雲が発生して低温や日照不足が続くことがあります。このような気象条件によって、米などの農作物の生育が妨げられる被害を何といえますか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 塩害 2. 公害 3. 冷害 4. 干害
- 問9 日本の伝統行事について説明した次の文章中の空欄（ 1 ）・（ 2 ）にあてはまる都道府県名の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。「東北地方の（ 1 ）では竿燈まつりが、近畿地方の（ 2 ）では祇園祭が代表的な伝統的な祭りとして知られています。」 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. （ 1 ）秋田県 （ 2 ）兵庫県 2. （ 1 ）秋田県 （ 2 ）京都府 3. （ 1 ）山形県 （ 2 ）大阪府 4. （ 1 ）青森県 （ 2 ）京都府
- 問10 東北地方の各県の統計を示した資料において、人口が最も多く、かつ農業産出額の中で米の産出額が果実の産出額を大きく上回っている県はどこですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 福島県 2. 山形県 3. 秋田県 4. 宮城県
- 問11 都市の人口構造を示す指標の一つに「昼夜間人口比率」があります。この比率が100を下回る地域（夜間人口が昼間人口を上回る地域）において、一般的に見られる社会現象について述べたものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 郊外の住宅地において、日中の地域コミュニティの維持や防犯活動の担い手が不足する現象。 2. 工業団地において、夜間勤務の労働者が増えることで24時間営業の店舗が急増する現象。 3. 都心のオフィス街において、夜間の火災や災害時に救助活動を行う定住者が不足する現象。 4. 観光地において、宿泊客の増加により夜間の人口が一時的に昼間の観光客数を上回る現象。
- 問12 福島県の安積原野において、明治時代に大規模な国営事業として安積疏水が完成したことにより、それまでの広大な荒地は主にどのような土地利用へと変化しましたか。最も適切なものを選びなさい。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 桃や梨を栽培するための果樹園 2. 建築資材を確保するための針葉樹林 3. 稲作を行うための水田 4. 都市化に伴う大規模な住宅団地
- 問13 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけてオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込み、気温が上がらず日照不足となることがあります。この地域の農業に大きな影響を与える風の名称を答えなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. やませ 2. からっ風 3. フェーン 4. 季節風
- 問14 東北地方の日本海側に位置し、古くから稲作が盛んな地域である秋田県では、毎年夏に大規模な伝統行事が行われます。高い竹竿に多数の提灯を吊るし、それらを「稲穂」に見立てて掲げることで、米の豊作（五穀豊穡）を祈願する祭りの名称を選びなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 山形花笠まつり 2. 仙台七夕まつり 3. 青森ねぶた祭 4. 秋田竿燈まつり

答え合わせ・解説

問1	答え 2 少子高齢化	出生率の低下により子どもの数が減る「少子化」と、平均寿命の伸びなどにより全人口に占める高齢者の割合が高まる「高齢化」が同時に進行している状態を指します。秋田県ではこの傾向が日本で最も顕著な地域の一つとなっており、1980年代と比較しても全人口が減少に転じています。
問2	答え 4 首都圏との往来が容易になり、観光客の増加やビジネスの効率化が進んだ。	高速鉄道網の整備は、遠隔地間の移動時間を大幅に短縮させる「時間短縮効果」をもたらします。福島県の場合、東北新幹線によって東京などの首都圏と短時間で結ばれるため、観光振興や企業の事業展開において大きな利点となっています。他の選択肢にあるリニア中央新幹線や北陸方面との直接的な関わりは、東北新幹線の主な役割とは異なります。
問3	答え 3 雪の影響で屋外での農業ができない冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。	東北地方などの積雪地帯では、冬の間は雪が降り積もるため、屋外での農作業を行うことが困難になります。この農業ができない時期を「農閑期（のうかんき）」と呼び、農家の人々が家の中でできる漆器や鉄器づくり、将棋駒の製作などを「副業」として行ったことが、伝統的工芸品が発展する大きな要因となりました。
問4	答え 4 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため	高速道路の整備により、内陸部からでも空港や大都市圏へ短時間で製品を輸送できるようになったことが主な理由です。特に半導体などの軽量で高価な製品は、船ではなくトラックや飛行機で運ばれることが多いため、港湾よりも高速道路や空港へのアクセスが重視されます。選択肢にある「港湾が近い」というのは、鉄鋼業や石油化学工業などが集まる「臨海工業地帯」の立地理由です。
問5	答え 4 奥羽山脈の西側に位置して冬の降雪量が多く、その雪解け水を農業用水として利用することで大規模な稲作が行われている。	秋田県は奥羽山脈の西側に位置するため、冬の北西の季節風の影響で多くの雪が降ります。この豊富な積雪は、春先の稲作に必要な農業用水の供給源となります。また、八郎潟の干拓などに代表される大規模な農地整備も行われており、農業産出額の約6割を米が占める全国有数の米どころとなっています。
問6	答え 4 広大な平野部を利用して大規模な稲作が中心に行われており、畑に比べて水田の面積が圧倒的に広い	東北地方は「日本の穀倉地帯」と呼ばれ、庄内平野や仙台平野などの広大な平野を中心に稲作が極めて盛んです。農業の主体が水田による米作りに置かれているため、耕地の構成において畑よりも田の占める面積が非常に大きくなり、結果として「耕地面積に占める田の割合」が高くなります。二期作は主に温暖な高知県などで行われてきたものであり、東北地方の特色ではありません。
問7	答え 2 宮城県は県庁所在地の仙台市を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が盛んであり、岩手県は南部鉄器などの伝統的工芸品で知られている。	宮城県は東北地方最大の都市である仙台市を抱え、仙台平野を中心に「ひとめぼれ」などの稲作が非常に盛んです。一方、岩手県は宮城県の北側に位置しており、盛岡市や奥州市などを中心に生産される「南部鉄器」が伝統的工芸品として全国的に有名です。選択肢にあるリングの生産1位は青森県、秋田市やあきたこまちは秋田県の説明です。また、最上川は山形県を流れる河川であり、宮城県と岩手県はいずれも太平洋側に位置しています。
問8	答え 3 冷害	「やませ」が吹くと、奥羽山脈に風が遮られることで太平洋側の地域に霧や雲が停滞し、夏の気温が上昇しなくなります。稲の開花や結実の時期に気温が低い状態が続くことで、米が十分に実らない現象を冷害と呼びます。これに対抗するため、東北地方では低温に強い品種（耐冷性品種）の開発や、水田の水を深く張って稲の根元を保温するなどの対策が行われています。
問9	答え 2 （ 1 ）秋田県 （ 2 ）京都府	竿燈まつりが行われる（ 1 ）は秋田県であり、祇園祭が行われる（ 2 ）は京都府となります。青森県ではねぶた祭、山形県では花笠まつりが行われます。
問10	答え 4 宮城県	東北地方において政令指定都市である仙台市を擁する宮城県は、地域内で最大の人口規模を持っています。農業面では仙台平野などの平野部を中心に稲作が広く行われているため、農業産出額に占める米の割合が非常に高く、福島県や山形県と比較して果実の割合が低いことが統計上の大きな特徴です。
問11	答え 1 郊外の住宅地において、日中の地域コミュニティの維持や防犯活動の担い手が不足する現象。	昼夜間人口比率が100を下回るということは、その地域が主に居住用として利用されており、昼間は多くの人々が他の地域へ流出していることを意味します。このため、昼間の時間帯に地域に残る人が少なくなり、地域行事の運営や自主防犯活動といったコミュニティの維持が困難になるという課題が生じやすくなります。
問12	答え 3 稲作を行うための水田	安積原野はもともと水利が悪く、農業に適さない荒地が広がっていました。明治政府による安積疏水の整備によって、猪苗代湖から灌漑用水を引くことが可能になり、この水を利用して大規模な水田開発が行われました。これにより、この地域は日本有数の米どころへと発展することとなりました。
問13	答え 1 やませ	初夏から夏にかけて、オホーツク海から吹き出す冷涼な気団の影響で発生する北東の風を「やませ」と呼びます。この風が長期間吹き続けると、東北地方の太平洋側を中心に気温が上昇せず、日照時間も不足するため、農作物の生育が妨げられる原因となります。
問14	答え 4 秋田竿燈まつり	秋田県は日本を代表する米どころであり、この祭りでは長い竹竿（竿燈）を「稲穂」に、そこに吊るされた多くの提灯を「米俵」に見立てることで、収穫を前にした豊作祈願が行われます。青森県の「ねぶた祭」、宮城県の「仙台七夕まつり」と並び、東北三大祭りの一つとして知られています。